

# 今日の一問 (やまだ塾)

(2008年4月29日掲載)

No.2	イギリスにおける「エリザベス救貧法」から「ケア基準法」までを概観せよ。
解答	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 1601年:「エリザベス救貧法」</li> <li>② 1782年:「ギルバート法」</li> <li>③ 1795年:「スピーナムランド法」</li> <li>④ 1834年:「新救貧法」</li> <li>⑤ 1906年:「自由党内閣成立」(救貧から防貧へ)</li> <li>⑥ 1909年:「救貧法および失業救済に関する王立委員会少数派報告書」</li> <li>⑦ 1942年:「ベヴァリッジ報告」</li> <li>⑧ 1945年:「アトリー労働党単独安定政権成立」(ベヴァリッジ報告の実践)</li> <li>⑨ 1957年:「精神障害者および知的障害者に関する王立委員会勧告」</li> <li>⑩ 1968年:「シーボーム報告」</li> <li>⑪ 1970年:「地方自治体社会サービス法」</li> <li>⑫ 1978年:「ウルフェンデン報告」</li> <li>⑬ 1979年:「サッチャー保守党政権成立」(新自由主義)</li> <li>⑭ 1982年:「バークレイ報告」</li> <li>⑮ 1988年:「グリフィス報告」</li> <li>⑯ 1990年:「国民保健サービスおよびコミュニティケア法」</li> <li>⑰ 1997年:「ブレア労働党政権成立」(サッチャリズムの弊害除去, 第三の道)</li> <li>⑱ 2000年:「ケア基準法」</li> </ul>

<http://www.yamadajuku.com/>

やまだ塾

Copyright(C) 2008 Shunsaku Yamada. All rights reserved.